

年賀状のエピソードを集めた「年賀状思い出大賞」が第10回の受賞作品を発表

10周年に相応しい心温まる感動のエピソードが多数受賞

株式会社グリーティングワークス（所在地:大阪市西区、代表取締役:徳丸 博之）は、挨拶状ドットコム（<https://nenga.aisatsujo.jp/>）にて、第10回 年賀状思い出大賞の受賞作品12点を発表しました。10周年に相応しい心温まる年賀状エピソードとなっています。

■第10回 年賀状思い出大賞 結果発表ページ URL:<https://nenga.aisatsujo.jp/omoide/result.html>

■「年賀状思い出大賞」について

挨拶状ドットコムでは、年賀状にまつわる思い出やエピソードを全国から募集し、審査、発表する「年賀状思い出大賞」を10年前より開始。年賀状の素晴らしさを知っていただけるよう毎年実施しています。

■母と娘、教師と生徒、夫婦の絆を描いた作品が受賞

第10回の受賞作品は、母親と娘の絆を描いたエピソードをはじめ、教え子からの年賀状に感激する教師の思い出、妻から夫に宛てたさりげなくも愛情がこもった年賀状の話など、心温まる作品が多数受賞しました。年賀状が想いを伝えるツールになっていることがわかります。

今回受賞した作品や過去の受賞作品は、年賀状思い出大賞の結果発表ページで読むことができます。



■累計応募総数は8,606作品に。第11回の募集もスタート！

第10回の応募点数は844作品で、第1回からの累計応募総数は8,606作品となりました。今後も年賀状の素晴らしさをより多くの方に知っていただけるよう、11回目となる次回の募集も開始。応募の締め切りは2019年4月30日までとなりますので、平成最後の年賀状にちなんだエピソードも応募していただけます。



【第11回 年賀状思い出大賞 募集概要】

- ・募集サイト : <https://nenga.aisatsujo.jp/omoide/>
- ・応募方法 : サイト内の応募フォーム / 郵送 / メール / FAX
- ・応募締切 : 2019年4月30日(火)必着
- ・発表 : 2019年10月上旬
- ・主催 : 挨拶状ドットコム
- ・後援 : 日本郵便株式会社

■第10回 年賀状思い出大賞「大賞」作品



六年前、当時三歳だった娘に、一通の年賀状が届いた。その年、娘に届いた年賀状は、その一通だけだった。そしてそれは、娘宛てにポストに届いた初めての手紙だった。

娘は幼稚園の年少さん。同じバスで通う年長の子たちの影響で、やっとひらがながわかるようになったばかり。まだ小さい「つ」や「ゆ」、濁点の「が」や「ざ」はうろ覚え。お友達と交換する手紙は、私からすると、暗号を解読するようなものだった。

娘に届いた年賀状は、いつも定期検査をしてもらう歯医者さんからだった。「あけましておめでとうございます。またおうちのなかをみせにきてね」と、ひらがなだけで書いてあった。その年賀状が本当に嬉しかったようで、娘は何度も読み返していた。歯医者さんからの年賀状をどこにしまおうか考えた末、おりがみケースの中に決まったようだ。とてもかわいらしくて、私まで幸せな気持ちになったのを覚えている。

【プレスリリースに関するお問い合わせ】

株式会社グリーティングワークス 担当者: 豊(ゆたか)・浮舟(うきふね)

大阪市西区鞠本町 1-5-6 本町辰巳ビル 7F

TEL: 06-6450-8029 / FAX: 06-6450-8129 / E-mail: press@greetingworks.com